人間・ロボット共生リサーチセンター長 殿

学 長

リサーチセンターの検証及び設置期間更新について (通知)

豊橋技術科学大学リサーチセンター設置基準等に係る取扱い第8条の検証, 第7条の設置期間の更新の可否について,別紙のとおり通知します。

2022年3月11日

リサーチセンターの検証及び設置期間の更新について

豊橋技術科学大学リサーチセンター設置基準等に係る取扱い第8条の検証及び第7条の 設置期間更新の審査の結果を下記のとおり通知します。

記

【リサーチセンター名】

人間・ロボット共生リサーチセンター

【検証結果】

2021年度事業計画の実施についてリサーチセンター研究成果報告書に基づき、技術科学イノベーション研究機構委員会で検証結果を取りまとめた。

検証の結果、設置目的に沿った運営がなされており、目標どおりの研究成果が得られた こと、また、研究計画どおりに実施することにより、効果が期待されることを確認した。

【設置期間更新の可否】

可(設置期間:2022年4月1日~2025年3月31日)

【検証・評価コメント】

- ・マスコミ等への媒体への露出度は極めて高く、「弱いロボット」の概念は急速に一般に普及しつつあることは本センターの活動の成果と言え、さらなる貢献を強く期待する。
- ・em-Campus での展示や、高校生向けのあいち STEM 能力育成事業(旧あいち理数教育推進 事業)「知の探究講座」など実施されており、成果は多く、今後の活躍が期待される。
- ・構成メンバーの個々の研究活動や外部資金獲得は優れた実績を残しているが、センターとしての活動はここ数年休眠状態であり、発足当時の使命を果たしたと考えられる。将来的な視点に立脚して、組織の発展的な解消が必要であると考える。
- ・知の拠点あいち重点研究プロジェクトを次期も本学で実施できることを期待する。
- ・Soceity5.0に向けてクラウドの活用を推進し、AI技術の革新が期待されます。

以上